

年少組を招待しよう！

年少組の時の様々な経験が、子どもたちの遊びの原動力となり、楽しかったことをみんなで再現しようと頑張った1学期でした。

自分のイメージや考えを伝え、友達と何度も何度も話し合い、試行錯誤しながら時間をかけて少しずつ形にしてきました。そして、7月に入り、年少組を招待することにしました。

その過程の中で、お互いの良さに気づき、友達とのつながりをますます深めています。



お化け屋敷だぞ～

- 「お化け屋敷を作りたい！」という思いから、ゲームボックスを組み合わせ始めました。
- どうやったら暗くなるのか、どうやったら怖くなるのかと、段ボールを持ち出し倒れないようにしたり、カラーポリ袋を被せたりして、考えを出し合い工夫しながら、友達と夢中になって取り組んでいました。



わあ、目がずれた！
ちょっと前が見えない。



2019/07/09 09:43

ホーンテッドマンション
みたいに、乗り物に
乗って入れるように
しようよ。



イメージがどんどん膨らんできました。



2019/07/05 10:24



いよいよ、お化け屋敷のはじまりです。
入り口では、チケットを渡すことになりました。

次の人は、これに
乗ってお待ちください。





なんだかドキドキする。

2019/07/05 10:21





中には、お化けの案内人もいました。

2019/07/12 13:57

お化け屋敷へようこそ～



2019/07/12 14:08



2019/07/12 13:55

おっ、この長い髪は...

貞子だぞ～。

2019/07/12 13:58



貞子だぞ～。





またのお越しをお待ちしていま〜す。

2019/07/17 10:54

マジックショーへようこそ！

- 年少組の時に見せてもらった「パントマイム」と「マジックショー」を、今度は自分たちがやって見せてあげたいと思うようになりました。
- でも、どうやったらおもしろくなるのかな？
何日もかけて練習をしたり、友達と相談したりしながら、演目や衣装を考えました。
時には、思いのすれ違いもあったけど、何度も何度も話し合い、友達の気持ちにも気づくことができるようになりました。





もうちょっと
前にしたほうが
見やすいね。

いくつ並べたら
みんな座れる
かな？

2019/07/17 09:47
年少組を招待するために椅子を並べます。
みんなを座らせてあげるにはいくつ必要か、考えていました。

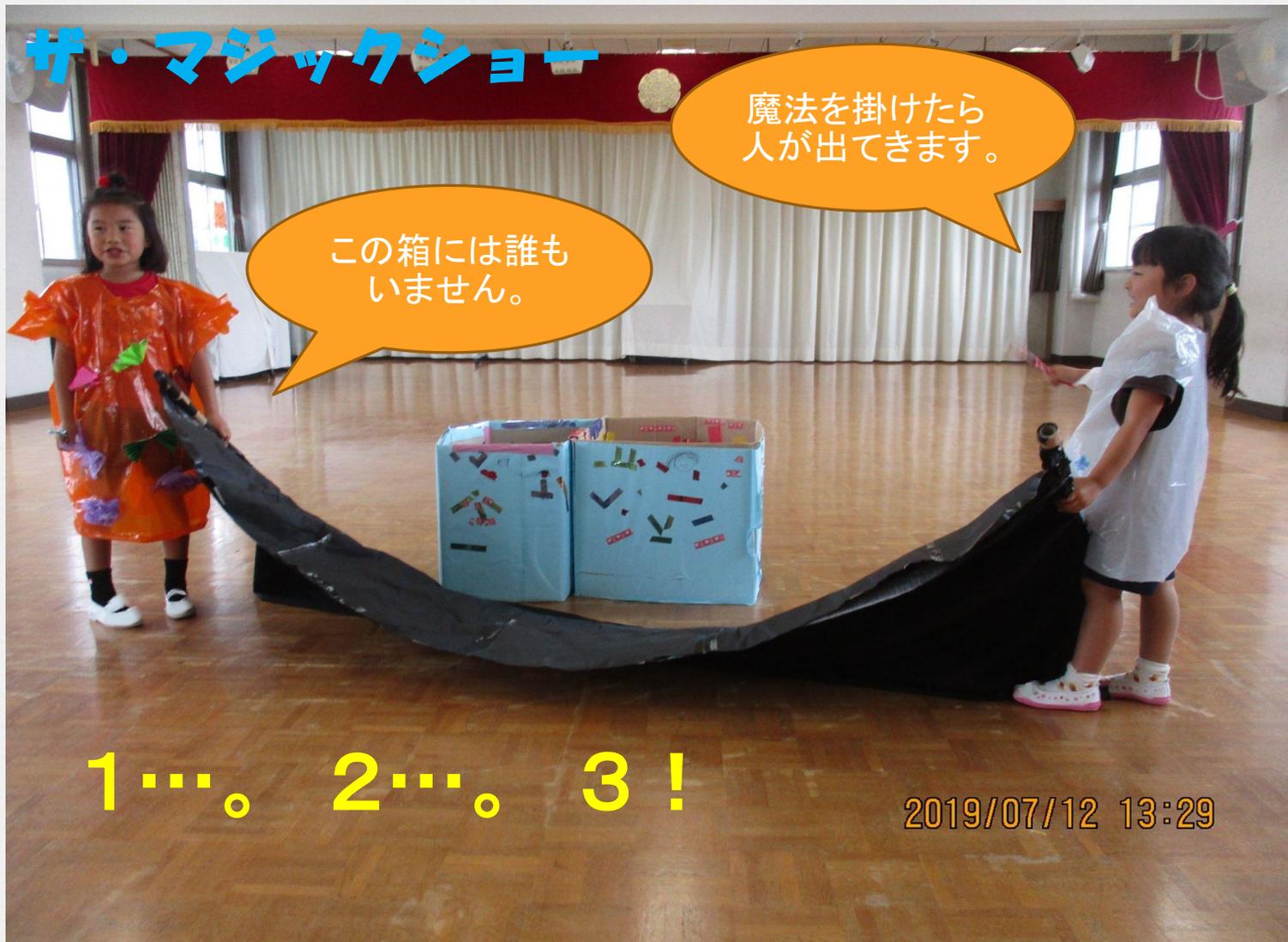
ガ・マジックショー

魔法を掛けたら
人が出てきます。

この箱には誰も
いません。

1…。 2…。 3！

2019/07/12 13:29





大成功 !!

2019/07/12 13:30



指が1本なくなるマジックです。2019/07/17 10:30
5本の指が4本になります。えい！

えっ？本当に
指がなくなっちゃうの？
痛くない？



年少さんも、真剣に見つめています。



次は、帽子の中から
鳩が出てきますよ。





2019/07/17 10:27

出てきた鳩を、年少さんにも触らせてくれました。



2019/07/12 13:32

いかがでしたか？またいらしてくださいね。

乗り物大好き！

- 乗り物大好きっ子が集まって“廃品製作”を始めました。
- 自分が作ったものを、友達のものと一緒につなげたり離したりしながら、どんどんどんどんイメージを広げ、ひとつの大きな作品を完成させました。
- 素材や用具の特性や扱い方も覚えていきます。





2019/07/09 10:40

カプラを組み合わせ、道路を作ります。



そ~つと、そ~つと。

2019/07/09 10:41

電車が走りま〜す。

2019/07/09 10:42





完成した鉄橋を、いろいろな乗り物が通過しました。

ちょっとコースを
変えてみようか。

2019/07/12 10:03





年少さんにも
貸してあげるね。

水遊びの前から始め、少しずつ遊びのイメージを膨らませて
複雑になったコース。
毎日、形が変わっていました。

2019/07/12 10:03



一緒に遊んでくれて
ありがとうございました。

年少組は、感謝の気持ちを伝えます。

きっとこれからの遊びの刺激になったことでしょうね。

2019/07/17 10:58

2学期もたくさん遊ぼうね！

